



京都大学学術研究支援室・筑波大学URA研究戦略推進室 共催 特許ワークショップ

気付きの時間 (部屋)

～研究と特許の〇〇な関係～

TSUKURO!

日時

2020年12月14日(月)
16時00分～17時30分

場所

Zoomによるオンライン開催

定員

先着6名(参加費無料)

(対象：京都大学の教職員、学生、研究員)

お問い合わせ お申込み

京都大学学術研究支援室(KURA)

次世代研究者支援チーム(担当:ヴェットフェルト)

MAIL: ecr_team@kura.kyoto-u.ac.jp

https://www.kura.kyoto-u.ac.jp/event/****

趣旨

研究者が何か新しいものを発明し、世の中に出していくとき大切になるのが「特許」です。特許を取得するのは「難しい」「面倒だ」と思われがちですが、日頃の研究の成果に対する見方を少し変えるだけで、申請に必要なコトが見えてきます。

今回、発明と特許についてより深く理解するために、知財アナリストの下見明嗣氏を講師としてお招きし、筑波大学URA研究戦略推進室と共催で、知財・特許の体験ワークショップを開催します。

ワークショップでは、ひとつの特許を例として、想像力をくすぐる楽しいワークにより、新たな「発明」を体験します。

特許初心者の方々の若手研究者の方々のご参加をお待ちしています。

講師

下見 明嗣 (SHIMOMI, Akitsugu)

(化学業界 知財部門勤務) AIPE認定 知財アナリスト

※事前申し込みが必要です。当日参加不可